

2 月度 < 第 28 回 >

会長の時間

平成 26 年 2 月 6 日

【世界理解月間】

世界理解と平和の日（2 月 23 日）//ロータリー創立記念日

RI では毎年 2 月を「世界理解月間」と定めております。世界平和に不可欠な国際理解と親善を深め、個人或いはクラブレベルで世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されている。

また、2 月 23 日は、最初のロータリークラブ会合が開かれた記念日であり、「世界理解と平和の日」とし、毎年 2 月 23 日に始まる 1 週間を世界理解と平和週間として遵守されている。各クラブは、この特別週間にはロータリーの国際理解と友情と平和への努力を強調しなければならない。とあり、詳しくは、世界理解と平和週間（2/23）の週にお話ししたいと思います。

そこで本日は、日本のロータリー誕生の秘話について話します。

我が国最初のロータリークラブは、1920 年（大正 9 年）10 月 20 日に創立された東京ロータリークラブで、翌 1921 年 4 月 1 日に、世界で 855 番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ、初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることはできません。

その後、日本のロータリーは、第 2 次世界大戦の波に洗われて、1940 年に国際ロータリーから脱退します。戦後 1949 年 3 月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第 3 代事務総長ジョージ・ミーネズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。

ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける地位は不動のものになりました。

現在、日本全体でのクラブ数は 2,280。会員数 88,530 人（2013 年 10 月末現在）となっています。

会員の皆さんも、親睦と奉仕の元、立派なロータリアンになられます様祈念申し上げます。

それでは、本日もロータリーライフをお楽しみ下さいますようお願いし会長の時間といたします。